

MELIC講座 参加者アンケート集計結果報告

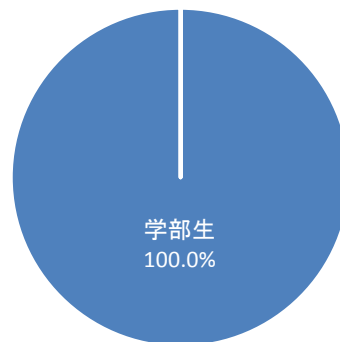
講座名	辞書引き学習ワークショップ
日時	①2014年6月23日(月)14:45~16:15 ②2014年12月15日(月)14:45~16:15
会場	メディアライブラリーセンター2階 グループ学習室1・2
講師	(株)ベネッセコーポレーション 木幡 延彦氏 帝京大学小学校教諭 古野 美香氏 (②12/15のみ) 帝京大学小学校校長・帝京大学大学院教授 星野昌治先生 (②12/15ゲスト)
担当教員	教育学部 初等教育学科 サルカール アラニ モハメッド レザ先生
対象	■教職員 ■院生 ■学部生 ■短大生 ■一般 □その他
参加者数	①6/23 : 35名(内訳:教職員0名、院生0名、学部生35名、短大生0名、一般0名、その他0名) [申込参加者数4名、アラニ先生の授業の学生31名] ②12/15 : 31名(内訳:教職員0名、院生0名、学部生30名、短大生0名、一般1名、その他0名) [申込参加者数0名、アラニ先生の授業の学生30名、関係者1名]

■参加者の内訳

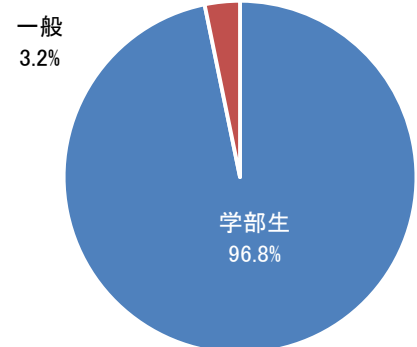
A-1.利用者区分(6/23)

利用者区分	人数	割合
学部生	35	100.0%
計	35	100.0%

A-1.利用者区分(6/23)



A-2.利用者区分(12/15)



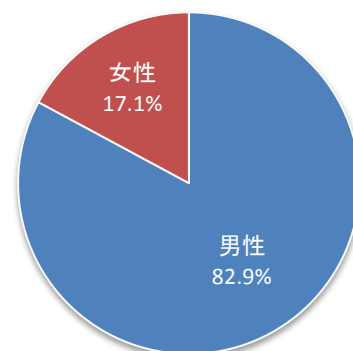
A-2.利用者区分(12/15)

利用者区分	人数	割合
学部生	30	96.8%
一般	1	3.2%
計	31	100.0%

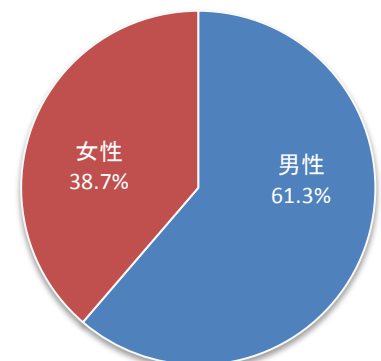
B-1.性別(6/23)

性別	人数	割合
男性	29	82.9%
女性	6	17.1%
計	35	100.0%

B-1.性別(6/23)



B-2.性別(12/15)



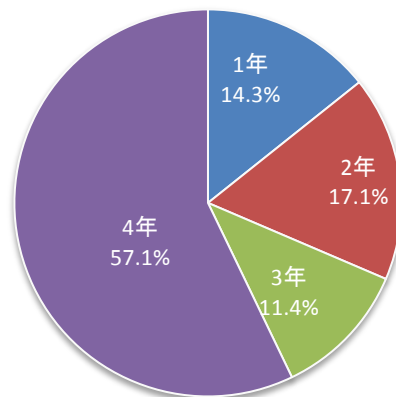
B-2.性別(12/15)

性別	人数	割合
男性	19	61.3%
女性	12	38.7%
計	31	100.0%

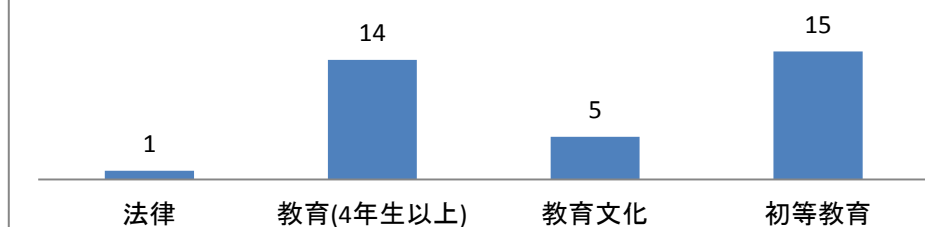
C-1.所属学科、専攻・学年(学生) :6/23

	1年	2年	3年	4年	計
法律	1				1
教育(4年生以上)				14	14
教育文化		5			5
初等教育	4	1	4	6	15
計	5	6	4	20	35
割合	14.3%	17.1%	11.4%	57.1%	100.0%

C-1-1.学年(6/23)



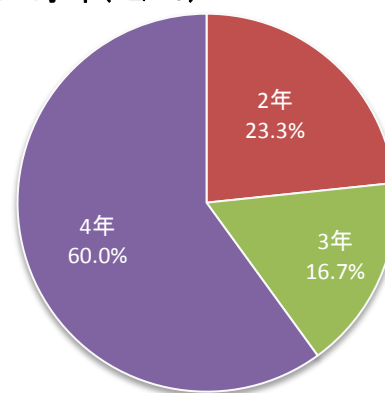
C-1-2(6/23).学科構成<学生>



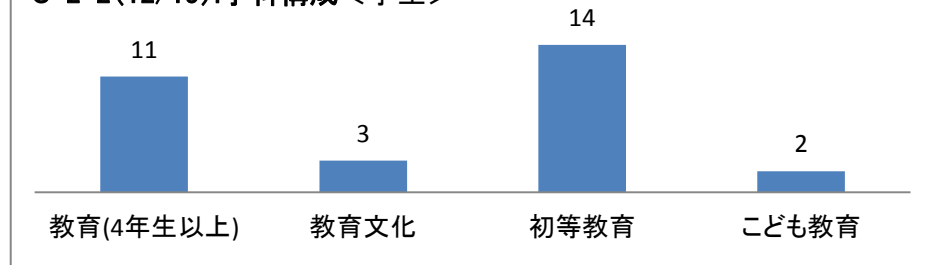
C-2.所属学科、専攻・学年(学生) :12/15

	1年	2年	3年	4年	計
教育(4年生以上)				11	11
教育文化		2		1	3
初等教育		3	5	6	14
こども教育		2			2
計	0	7	5	18	30
割合	0.0%	23.3%	16.7%	60.0%	100.0%

C-2-1.学年(12/15)



C-2-2(12/15).学科構成<学生>

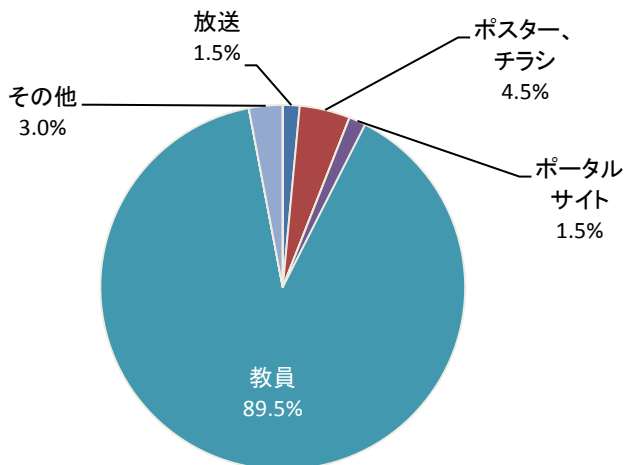


■アンケート集計結果(6/23、12/15)

※各表における割合については、全て小数点以下第2位を四捨五入し整理しており、各表における割合の和と合計欄の数値が異なる場合があります。

	6月23日	12月15日	
参加者数	35	31	名
アンケート回収枚数	35	31	枚
回収率	100.0%	100.0%	

[1] 本日の講習会のことを最初になにで知りましたか？(複数回答あり)

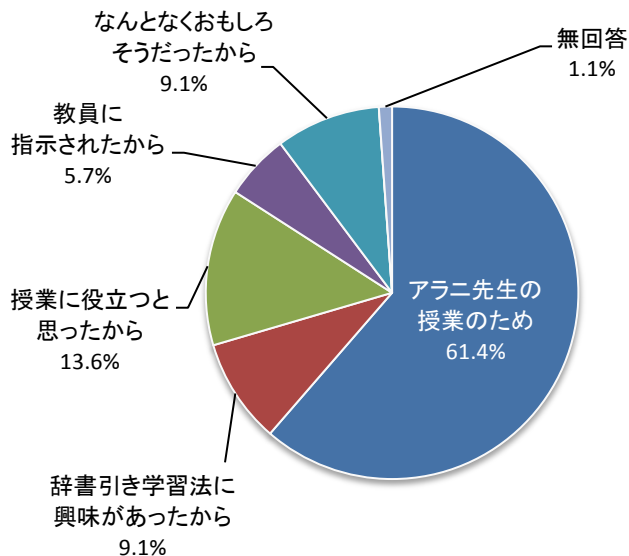


放送	1	1.5%
ポスター、チラシ	3	4.5%
ホームページ	0	0.0%
ポータルサイト	1	1.5%
教員 (注1)	60	89.5%
友人の誘い	0	0.0%
その他 (注2)	2	3.0%
無回答	0	0.0%
計	67	100.0%

(注1)アラニ先生、木幡延彦氏

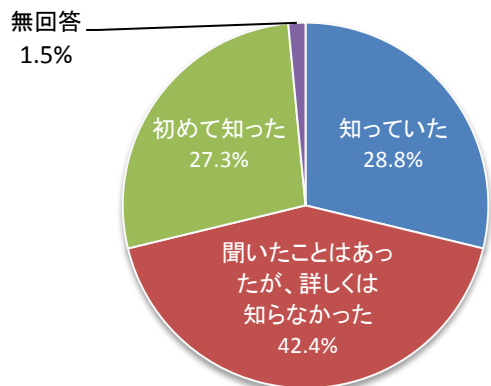
(注2)初等中等教育学の授業内
今日初めて知った。

[2] 参加しようと思った理由は何ですか？【複数選択可】



アラニ先生の授業のため	54	61.4%
辞書引き学習法に興味があったから	8	9.1%
授業に役立つと思ったから	12	13.6%
教員に指示されたから	5	5.7%
なんとなくおもしろそうだったから	8	9.1%
その他	0	0.0%
無回答	1	1.1%
計	88	100.0%

[3] 「辞書引き学習法」を知っていましたか？

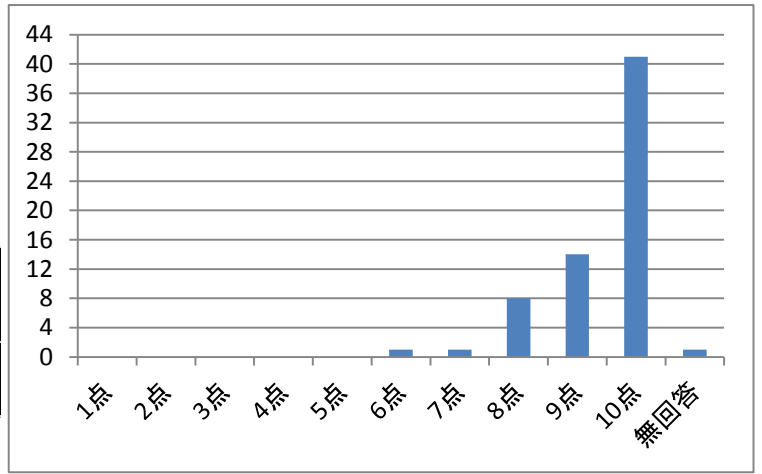


知っていた	19	28.8%
聞いたことはあったが、詳しくは知らなかった	28	42.4%
初めて知った	18	27.3%
無回答	1	1.5%
計	66	100.0%

[4]-1 「辞書引き学習法」は理解できましたか？

平均 9.43 点

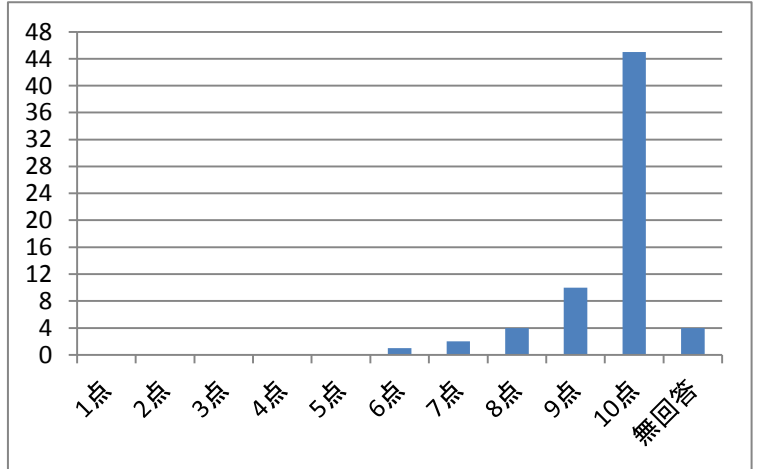
1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	1	1	8	14	41	1	66



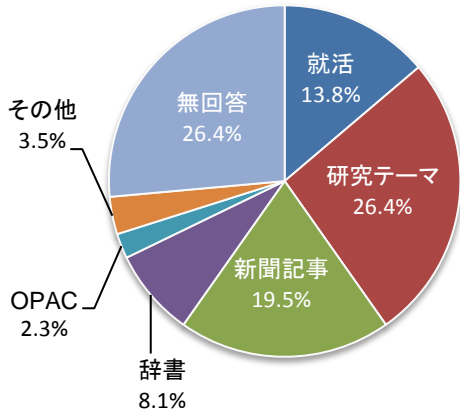
[4]-2 講師の説明はわかりやすかったですか？

平均 9.55 点

1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	1	2	4	10	45	4	66



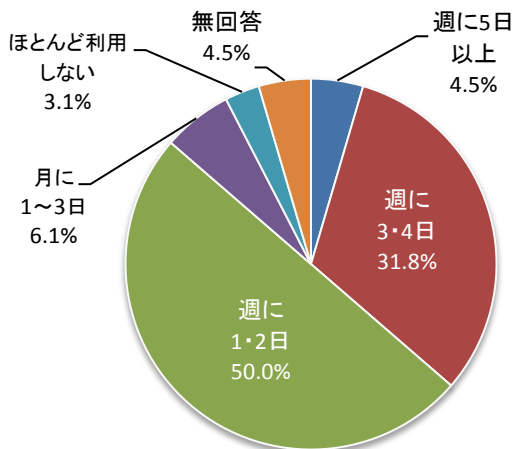
[5] 今後参加したい講習会に○を付けてください。【複数選択可】



就活関係のデータベース講習会	12	13.8%
研究テーマの資料の探し方	23	26.4%
新聞記事データベース	17	19.5%
辞書データベース	7	8.1%
OPAC	2	2.3%
その他(注4)	3	3.5%
無回答	23	26.4%
計	87	100.0%

(注4)レポート講座、教育関係、論文の書き方

[6] MELICの利用頻度を教えてください。



週に5日以上	3	4.5%
週に3・4日	21	31.8%
週に1・2日	33	50.0%
月に1〜3日	4	6.1%
ほとんど利用しない	2	3.1%
無回答	3	4.5%
計	66	100.0%

★感想をひとことで(20文字以内)

楽しく学べた

- ・楽しく学習できてよかったです。
- ・楽しみながら勉強できると感じた。
- ・辞書を楽しく使えるなんてびっくり。
- ・今までやったことのない学習で楽しかった。
- ・私達でも辞書引きに夢中になれました。
- ・とても楽しく学ぶことができました。
- ・楽しく学ぶことができ、充実感がありました。
- ・とても楽しかったし、理解できた。
- ・やっている感じができて楽しみも味わえる。
- ・実際やってみるのは面白かったです。
- ・結果が目に見えてわかる点がおもしろい。
- ・初めて辞書引きが楽しいと思いました。
- ・とても楽しく学ぶことができました。
- ・楽しみながら多くの言葉が学べた。
- ・大人でも面白みを感じる学習内容だと感じた。
- ・2回目でしたが、参加して良かったです。
- ・非常に面白く、ためになる講習でした。
- ・使っていくうちにじわじわと面白くなりました。

辞書の魅力を再発見

- ・辞書を身近に感じるようになりました。
- ・辞書に楽しく慣れ親しめる内容でした。
- ・辞書を楽しいものとしてとらえられた。
- ・辞書引きの楽しさを初めて認識しました。
- ・辞書の可能性を感じた。
- ・ワクワクして辞典を引くことができ楽しい。
- ・辞書のとらえ方が変わった。
- ・辞典をひくのが楽しく感じました。
- ・辞書引きがとてもおもしろく感じる。
- ・辞書による理解力向上は興味深かった。

学んだことを活かしたい

- ・将来、教師になった時に取り入れたいです。
- ・実際に子どもたちに教えてみたいと思った。
- ・辞書を引く習慣を続けていきたい。
- ・自分も実際に実践したいと感じた。
- ・自分でもやってみたい。
- ・ためになりました。

「辞書引き学習法」がわかった

- ・辞書の活用方法を知ることができました。
- ・辞書を使っての効果的な学習を理解できた。
- ・辞書引き学習の意義を理解できた。
- ・小学生が夢中になる理由が分かった。
- ・辞書引き学習のすごさを知りました。
- ・実体験を通じて学ぶことができました。
- ・分かりやすく教えて頂きました。
- ・3度目の参加であり、より理解が深まった。
- ・体験することで良さがわかりました。
- ・継続した取り組みが重要な活動だと思った。
- ・よさが伝わってくる内容でした。

子どものやる気を引き出すことができる

- ・意欲や自信はつくと思う。辞書が好きになる。
- ・遊びがきっかけで学びに移行する辞書引きだ。
- ・遊びは学びの入り口なのだと思いました。
- ・学習意欲を高める方法とされています。
- ・遊びながら学ぶことが大切である。
- ・授業の目的は生徒に自信をつけさせることだ！
- ・自分も小学生の時にやりたかったです。
- ・子どもの学習能力の向上に適したものでした。
- ・辞書の付箋がその子のやる気だと知りました。
- ・子どもには活動をさせることが大事だと思う。

その他

- ・とても為になった90分でした。
 - ・ふせんを貼るのが難しかった。
 - ・小学校のうちにやっておきたかった。
 - ・子どもが行っている姿をもっと見たい。
 - ・辞書引き学習法について探求したい。
 - ・田尻先生(注5)のことについて興味を持った。
 - ・学び。
 - ・昨年よりもさらに学びを深められた。
 - ・とても興味を持つことが出来ました。
 - ・学習のやり方は日々改善されていると感じた。
 - ・メリットではなくデメリットも知りたかった。
- (注5)和英辞典を使った事例にて紹介。

[7]もっと詳しく説明を聞きたかった点などご自由にご記入ください。※授業参加の学生は感想記入必須

◎「辞書引き学習法」の楽しさ、良さがわかった

- ・ただ単に話をするだけでなく、実際に体験するだけで、とても楽しく学ぶ事ができました。
- ・今、辞書を使うことがあまりありません。小学校で使った記憶もほぼありません。でも辞書を使うことって楽しんだなと感じました。
- ・アラニ先生の授業の映像を見て、小学生が楽しんでいるのを見たけど、今回実際体験してみてとても楽しかったし夢中になった。もし教員になったら、自分も試してみたいと思う。
- ・自分が実際に体験することで、辞書のおもしろさを知りました。また、辞書引き学習をすることで自ら学ぶ力など児童に身につく力があることを知り、必要性を感じました。
- ・自分自身で調べたので辞書引き学習がどういうものか理解しやすかった。
- ・辞書の使い方についてよく分かりました。実際の指導、授業(辞書引きの授業以外)の時にどのように辞書の時間を取り入れると良いのか、また取り入れた時に教師としてその取り組みに対して、触れるのか気になりました。
- ・辞書引きがこんなにも面白いとは思いませんでした。ぜひ自分が教師になった時、すすめたいと思います。将来の自分の子どもにもすすめたいと思いました。
- ・私たちが楽しみながら辞書を引けたのだから、小1の子たちはもう面白くて仕方がないのだろうと感じた。自分も英単語を調べる際は辞書を用いようかなと思う。
- ・辞書が勉強道具というよりは、遊びながら使うもの、ある意味おもちゃのような感覚で身近に感じられていいなと思いました。調べた言葉をアンダーラインでなく、ふせんを貼ることで自分自身の達成感を味わえると感じました。
- ・遊びながら行うことで、1年生でも辞書引き学習をすることができることが分かった。辞書引きは子どもの学習や生活に対する自信や意欲につながる。大切なことはその事実を価値づけ褒めることが大切だと感じた。
- ・とても面白い学習方法です。小学生が皆好きになれる学習があるからこそ、勉強にも興味がありそうな感じがしました。
- ・辞書引きや英語の授業において、最も重視しているのは「児童に自信をつけさせること」だとわかりました。おもしろかったです。
- ・今日の講義で久しぶりに自分自身も辞書に触れる機会となりました。実際にやってみると、だんだんと面白くなってきて、楽しみながら取り組むことが出来ました。”色々な言葉に出会える”という点がとても素敵だなと感じました。
- ・とてもわかりやすかったし、久しぶりに辞書を引いて、なんだか私も楽しくなりました。語彙力が上がることは素晴らしいことだし、学習意欲が上がるのも、子どもたちにとってよいことだと思いました。
- ・学習によって、子どもに自信がついているのが、とても良いと感じました。
- ・学校の授業で教科書通りにやろうとすると、たのしくないと思う子どもが出てくるだろう。今回知った学習は段階を踏んで学べるので、良い方法だなと思った。将来取り入れていきたい。
- ・このような方法があることを初めて知りました。実際の現場で使ってみたいと思いました。
- ・辞書を使うことが勉強しているということではなく、たのしいことだという気持ちを持つことができるところが良いと感じた。
- ・辞書引き学習は子どもが自ら学習したいという意欲を育てることの他に、辞書引きがきっかけとなって学校での生活態度等が変化することがわかりました。
- ・知っている言葉や生き物などにふせんをどんどん貼っていく作業、大学生でも楽しいと思えたので、子どもたちはもっと楽しんでやるのだろうなと思いながら、講習を受けていました。辞書引きの効果を知れて良かったです。ありがとうございました。

- ・辞書引き学習の効果や指導法が理解できた。3年生からの辞書引き学習の前段階の練習としても活用できると感じた。自分の行った実習校の4年生の児童もわからないことはすぐに辞書を活用して言葉を引いていることを思い出した。
- ・文科大臣の諮問文での「アクティブ・ラーニング」や有田和正先生の「追究の泉」につながると思うので、辞書引き学習は自分にとってはすごく参考になりました。
- ・子どもに勧めたいのはもちろん、自分でもやり続けたいなと思いました。辞書を引いたのは本当に久々で、なかなか言葉を見つけられませんでした。
- ・一番最初の辞書を開いて知っているワードを調べるから始まり、生き物、食べ物など、しっかり段階をおいてスキルアップできそうだなと感じました。とにかく難しいもの、大変なものとしてとらえさせるのではなく、しりとり、なぞなぞなどをまぜていけば充分楽しみながら学べると思いました。
- ・児童館でアルバイトをしております。私の周りの子どもも、語彙の少なさや、言葉足らずな場面で注意を受けている子が多く、言語活動による豊かな言葉のセンスを磨くことの大切さを感じました。
- ・本来の引き方を知っている私達だったので、爪を使わない引き方から辞書になれることが新鮮でした。

◎「辞書引き学習法」を体験できてよかった

- ・参加型で飽きることがなかったです。ありがとうございました。
- ・自ら学習し、意欲を高める点がとても良かったと思いました。
- ・辞書をひく時、条件付けやしりとりなど工夫して取り組むととても楽しく感じました。私も辞書をひく機会がなかったのですが、今日の体験でもっといろいろ試みたいと思うことができました。
- ・ただの講義ではなく、実際に辞書やスライドを使いながらだったので、90分集中できました。今後に活用したいと思います。
- ・体験学習を織り交ぜることで自分でも授業形態が想像できて良かった。
- ・実践例を見ることができて良かったです。語彙力を身に付けた子どもたちが、発展型として取り組む様子が見てみたいです。(説明の仕方が上手など)
- ・体験しながらだったので、楽しさを実感することが出来た。
- ・実際やってみるのは面白かったです。
- ・ただ単に説明をするだけでなく、映像を見せたり実際に体験させてもらったので、とても楽しく学ぶことができました。

◎英語の「辞書引き学習法」について知りたい

- ・英語学習についてもっと聞きたかった。電子辞書を使いたがる中高生にどうすれば紙の辞書を使わせることができるのか。
- ・1年生で1000枚を超える数のふせんを貼れることに驚きました。私は紙の辞書を引いたことがあまりなかったので、今日の単語だけでも引くのが大変でした。英語活動ではどのように辞書を使うのか気になりました。
- ・英和やその他の辞書でもできるのか、その際の注意点など。

◎もっと知りたい

- ・辞書引きが面白いとわかりました。辞書引きを活用して学校現場で取り組みたいです。もっと辞書の取り組み方や田尻先生の取り組みを聞きたかった。
- ・自分は中学校社会科の先生を目指しているのですが、社会科でも使えるいい辞書はありますか？
- ・VTRの導入でパワーアップしていた。電子辞書でこれができないか考えたい。

- ・時間の関係があったので仕方のないことであったが、辞書引き学習の効果について詳しく聞いてみたいと思いました。3度目であったが新しい内容もあり、新鮮な気持ちで受けれて楽しかったです。
- ・こういう学習法があるのだと知れたことが、一番大きいです。辞書は今まで効果的に使えていなかったのも目からウロコでした。具体的に方法などをもっと知りたかったです。
- ・体験学習的な活動だったので、どのような活動かがとても良く分かりました。自分は免許こそ社会ですが、専門は数学で、どうしても辞書引きから遠い場所にいるので、準ずる活動を行うにはどのような手があるのかが非常に気になります。
- ・なぜ1年生を対象としているのか。1年生なので重点は興味関心になってしまうが、何に対しても辞書とならないような指導方法をしっかりとしていくことが大切である。
- ・ふせんがもし300枚ぐらい貼られている場合は、もっと貼りたい場合どうすればいいでしょうか。
- ・もう一度見ることはあまりないだろうし、半分以上すぐに忘れてしまいそう。慣用句なんかは覚えていられたとしても、中学校の時に得意になってもう知ってるし！と真剣にならない子も出てきそう。これらの場合はやっぱり本人と、その時の先生のせいでしょうか？
- ・一目で今までの学習成果が見られることが嬉しくて楽しかった。辞書をひらいて、ただ単語を写して貼るだけの子どもがいたら、どのように注意すべきなのか、疑問があった。
- ・遊びの中でも辞書を引きたがらない子がいました。その子はどうすることで興味を持てるのか。
- ・辞書引きについてよく分かったが、辞書に興味を持てなかった児童はどのようにして授業に参加していくのか疑問に思ったので、その点をもう少し知りたかった。
- ・効果がない子どもはいるのか？そのような子供にどのような支援をする必要があるのか知りたかった。
- ・障害のある児童にはどのように指導するのが気になった。
- ・子どもたちにとって、これが当たり前になると調べる習慣ができて、とても良いと感じた。ただ持ち運びだったりとかがどうなるか疑問になった。でも、これで言葉が増えていくことを思えばすごいプラスだと感じた。

◎その他

- ・辞書引きをしていた子どもたちが自主的に学ぶようになったり、自信になったりということが分かり、ためになりました。具体的な活動内容も体験できて楽しさがわかりました。ありがとうございました。
- ・現場と照らし合わせて話してくれていた点がとても良かったです。
- ・帝京大学小の先生の話が、実際の授業実践がわかり、とてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・実際に機材を用いてプレゼンをやるというのは、今後のプレゼンに活用できると思いました。

以上